様式第２号

資力に係る申出書

○○市町村長　様

私、　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　は、令和６年台風第10号のため、住家が中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊 しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施していただきますようお願いします。

記

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

令和　　　年　　　月　　　日

申出者　　　被害を受けた住宅の所在地

現住所

氏　　名

様式第２号

記載例

資力に係る申出書

○○市町村長　様

私、　　　神奈川　太郎　　　　　　　　　　　　　　　　は、令和６年台風第10号のため、住家が中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊 しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施していただきますようお願いします。

記

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

例 1：年金収入のみで余裕がないため、応急修理を実施できる資力がありません。

例 2：日常生活費やローン支払いなどで余裕がなく、応急修理を実施できる資力がありません。

例 3：勤務していた会社が被害を受け収入がなくなったため、応急修理を実施できる資力がありません。

例 4：介護が必要な母（父）がおり、介護費用などの出費で余裕がなく、応急修理を実施できる資力がありません。

例 5：子どもの養育・教育費の支出が多く、修理代を工面することができません。

例 6：多子世帯で日々の生活費用の支出が多く、修理代を工面することができません。

例 7：自宅だけでなく、事業所又は田畑等も被害に遭い、これらの補修に係る費用

に多額の費用が掛かること、また、事業を再開するまでの間、収入が見込め

ません。

※なお、上記の例は、これまでの事例を簡潔に記載したものであり、これらに

限定されるものではありません。

令和　　○　年　○　月　　○　日

申出者　　　被害を受けた住宅の所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○○○○○○○○○

現住所　　□□□□□□□□□□

氏　　名　　　神奈川　太郎